

岩手県感染症週報

平成20年第35週(8月25日～8月31日)

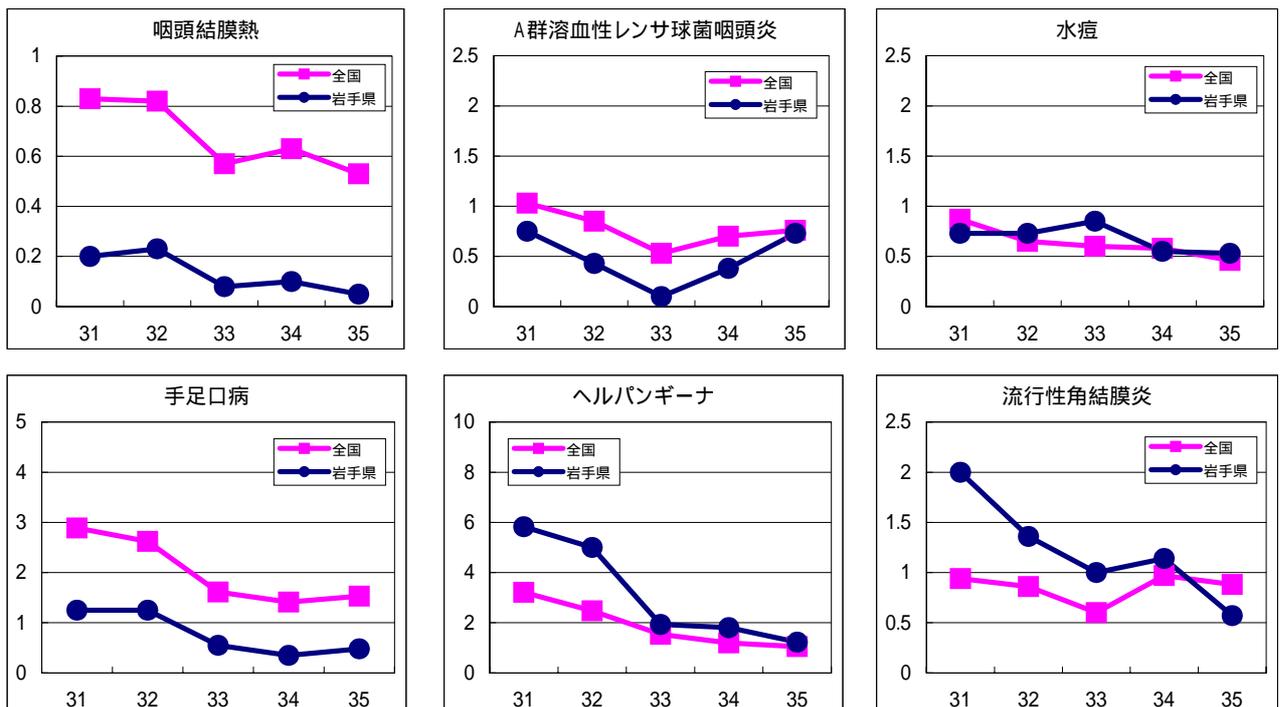
岩手県感染症情報センター

第35週の概要

- 1類感染症 ・患者発生 の報告はありませんでした。
- 2類感染症 ・結核 の報告が2例ありました。
- 3類感染症 ・O157などの腸管出血性大腸菌感染症は、盛岡市より3例、奥州地区より9例および宮古地区から1例の計14例の報告がありました。今年の累積患者数は64例となり、9歳以下の患者が29例と多くなっています。また、患者の家族から症状が無くても腸管出血性大腸菌が検出されることもあります。例年9月以降も患者の報告は続くので、食中毒対策を徹底するとともに、他県では保育園内での集団感染も報告されており、二次感染を防ぐために手洗いの励行等も重要です。
- 4類感染症 ・患者発生 の報告はありませんでした。
- 5類感染症（全数把握対象疾患）
 - ・患者発生 の報告はありませんでした。
- 5類感染症（定点把握対象疾患）
 - ・ヘルパンギーナは、7月下旬をピークに、その後減少が続き、県内の流行は終息に向かっているようです。この週には、県央（八幡平市、岩手郡、紫波郡）、花巻及び久慈地区で患者が多くなっています。
 - ・手足口病は、7月下旬から8月上旬に奥州地区で多くなりましたが、その他の地区では、これまでのところ落ち着いています。
 - ・溶レン菌咽頭炎は、盛岡市で増加しました。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		31	32	33	34	35	
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	
RSウイルス感染症	岩手県	0	0.03	0.03	0	0.03	→
	全国	0.1	0.12	0.11	0.15	0.18	
咽頭結膜熱	岩手県	0.2	0.23	0.08	0.1	0.05	→
	全国	0.83	0.82	0.57	0.63	0.53	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.75	0.43	0.1	0.38	0.73	↗
	全国	1.03	0.85	0.53	0.7	0.76	
感染性胃腸炎	岩手県	1.55	1.38	1.58	1.88	1.58	→
	全国	3.08	2.92	2.13	2.9	2.82	
水痘	岩手県	0.73	0.73	0.85	0.55	0.53	→
	全国	0.87	0.65	0.6	0.58	0.46	
手足口病	岩手県	1.25	1.25	0.55	0.35	0.48	→
	全国	2.89	2.62	1.61	1.41	1.53	
伝染性紅斑	岩手県	0.15	0.15	0.05	0.13	0.05	→
	全国	0.09	0.1	0.06	0.07	0.09	
突発性発疹	岩手県	0.45	0.4	0.4	0.5	0.53	→
	全国	0.83	0.81	0.58	0.79	0.86	
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.04	0.04	0.03	0.03	0.05	
ヘルパンギーナ	岩手県	5.83	5	1.93	1.8	1.23	↘
	全国	3.21	2.47	1.54	1.2	1.05	
流行性耳下腺炎	岩手県	0.4	0.43	0.2	0.18	0.13	→
	全国	0.57	0.53	0.39	0.52	0.41	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0.07	0	→
	全国	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04	
流行性角結膜炎	岩手県	2	1.36	1	1.14	0.57	↘
	全国	0.94	0.86	0.6	0.97	0.88	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.03	0.01	0.01	0.02	0.02	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.05	0.07	0.05	0.04	0.05	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.1	0.4	0.25	0.25	0.3	→
	全国	0.37	0.37	0.35	0.36	0.35	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0.05	0	0	0.05	0	→
	全国	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	(週)					累計	全国	
		31	32	33	34	35		35	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	結核	5	7	3	14	2	139	334	17954
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	3	37
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	14	216
	腸管出血性大腸菌感染症	14	8	2	6	14	64	251	2809
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	31
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	22
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	32
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	1	1	126
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	8
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	5
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	2	0	121
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	51
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	4	44
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	1	1
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	1	4
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	1	1
	マラリア	0	0	0	0	0	0	4	31
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	4	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	3	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	4	3	0	0	13	13	578	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	5	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

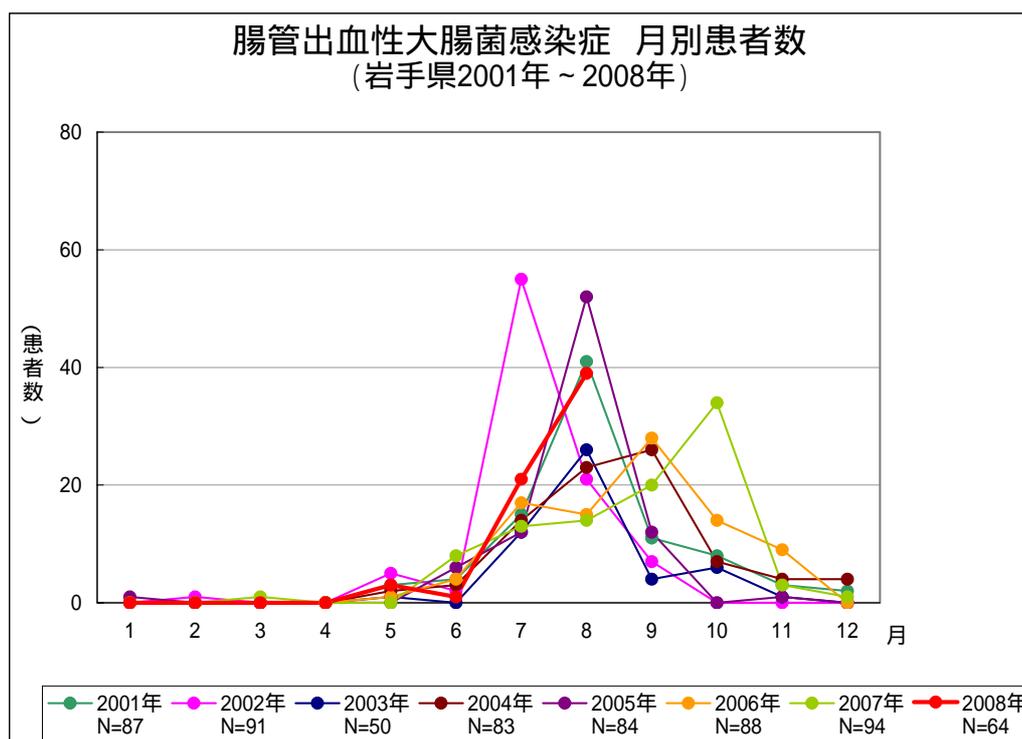
分類	疾病名	岩手県					累計	全国	
		31	32	33	34	35		35	累計
五類感染症	アメーバ赤痢	0	0	1	0	0	5	14	578
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	1	1	156
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	3	133
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	6
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	2	1	104
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	1	82
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	3	12	996
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	54
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	10
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	1
	梅毒	0	0	0	0	0	3	7	538
	破傷風	0	0	0	0	0	1	2	79
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	56
	風しん	0	0	0	0	0	2	3	271
	麻しん	0	0	0	0	0	9	21	10711

今注目の感染症

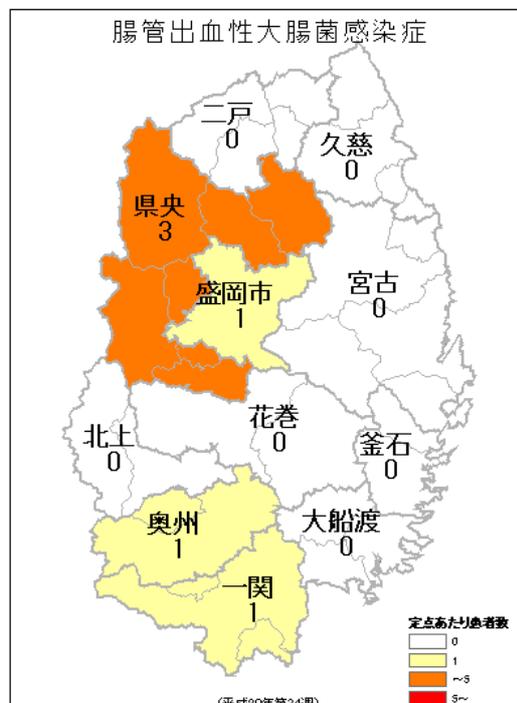
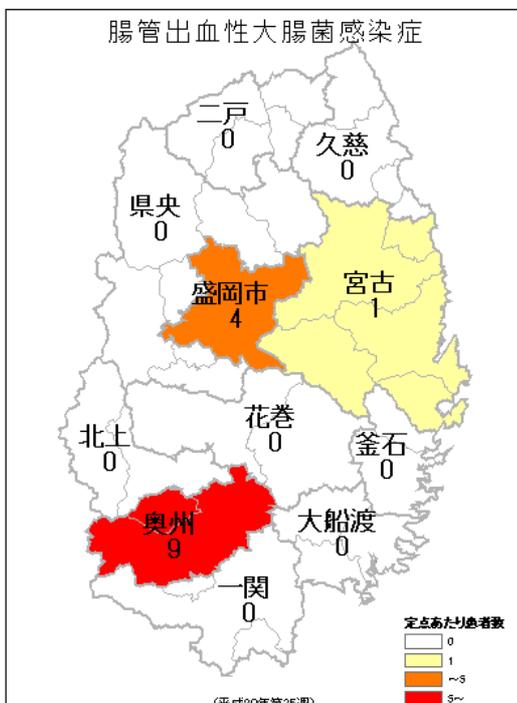
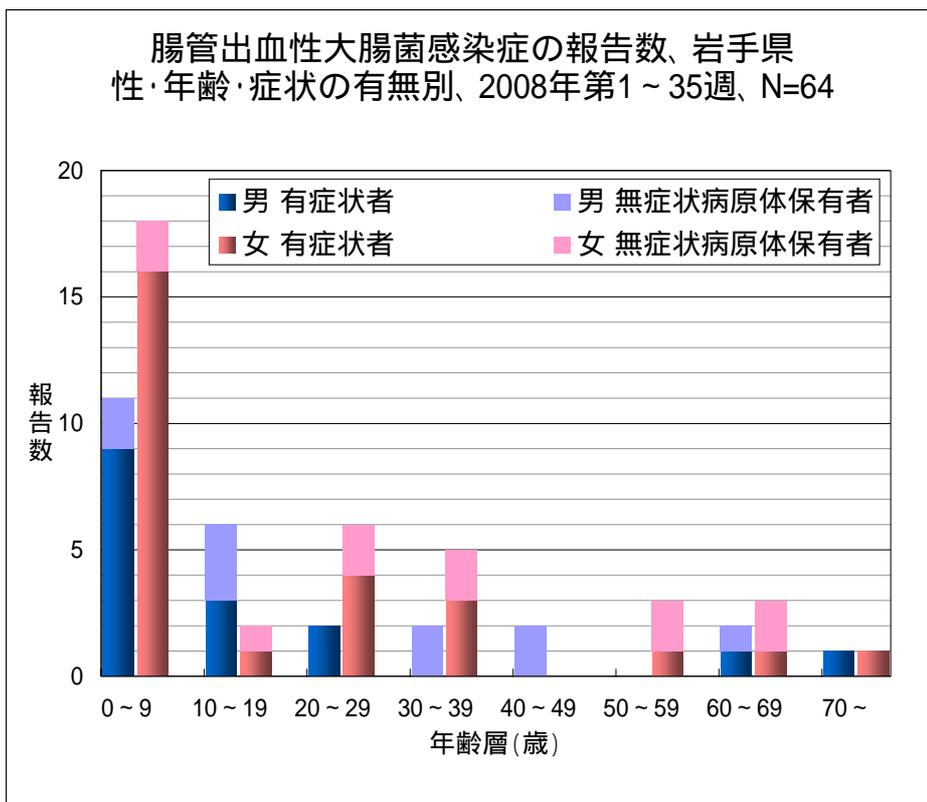
腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、第35週までに64例の患者が報告されています。性別では、男性が26例、女性が38例であり、年齢層別では、0～9歳が29例、10～19歳および20～29歳がそれぞれ8例となっています。分離された大腸菌の血清群別では、O157が30例、O26が27例、その他が7例となっています。

例年、夏季に患者の報告が多いので、食品の取り扱いには十分注意して食中毒対策を徹底するとともに、保育園等では、二次感染を予防するために手洗いの励行が重要です。



今注目の感染症（つづき）



腸管出血性大腸菌感染症、地区別
左：2008年第35週、右：第34週

病原体検出情報

- ・ 感染性胃腸炎の患者の糞便から、ノロウイルス遺伝子群IIを6例検出しました。
- ・ 感染性胃腸炎の患者の糞便から、ポリオウイルス1型およびポリオウイルス2型をそれぞれ1例分離検出しました。
- ・ 流行性角結膜炎の患者の結膜拭い液から、アデノウイルス37型を6例、アデノウイルス3型を1例分離検出しました。

集団感染情報

- ・ この週には集団感染の情報はありません。

医療機関からの情報

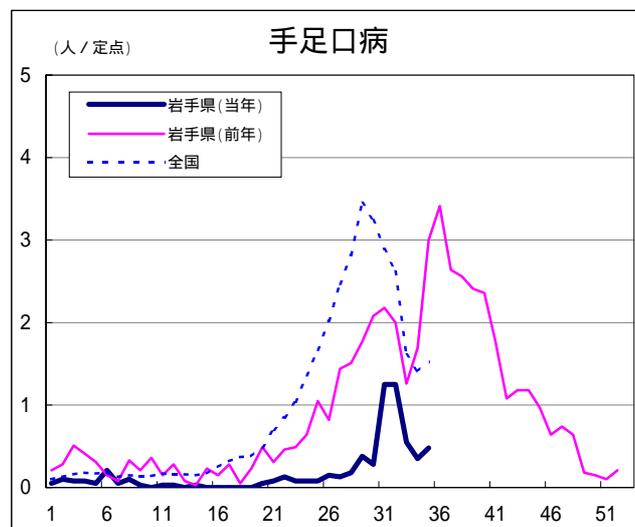
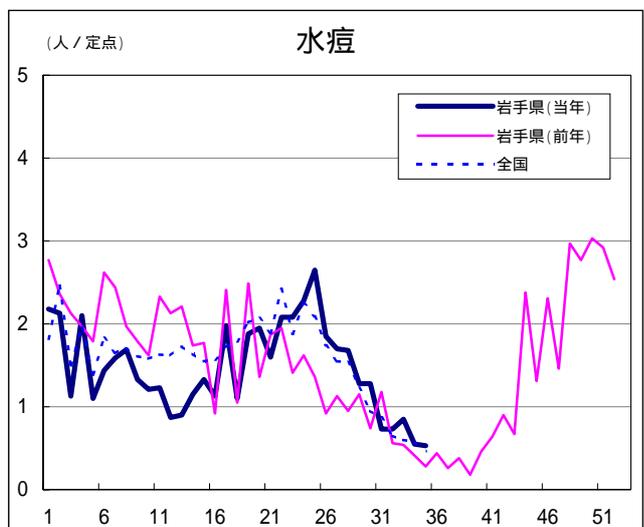
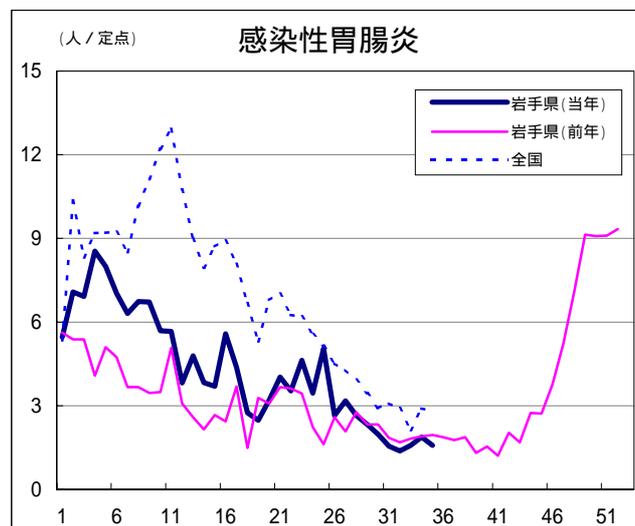
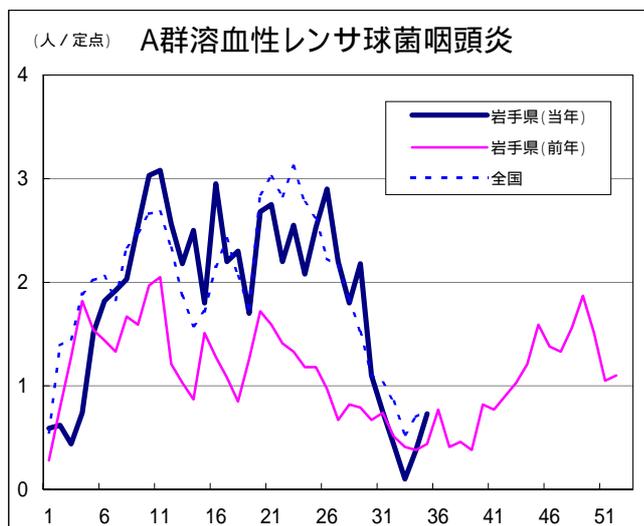
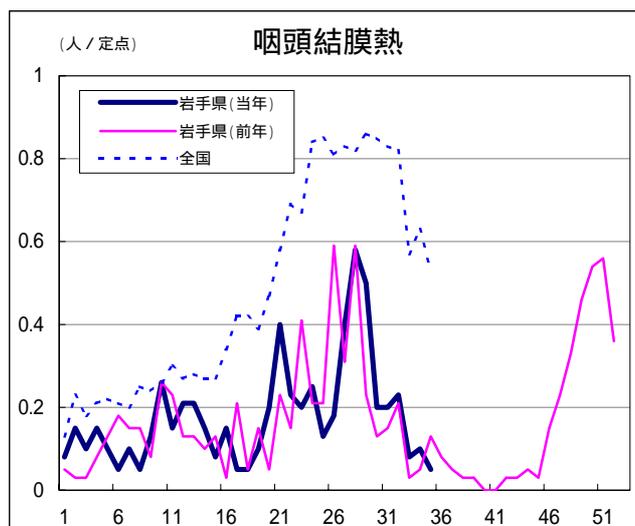
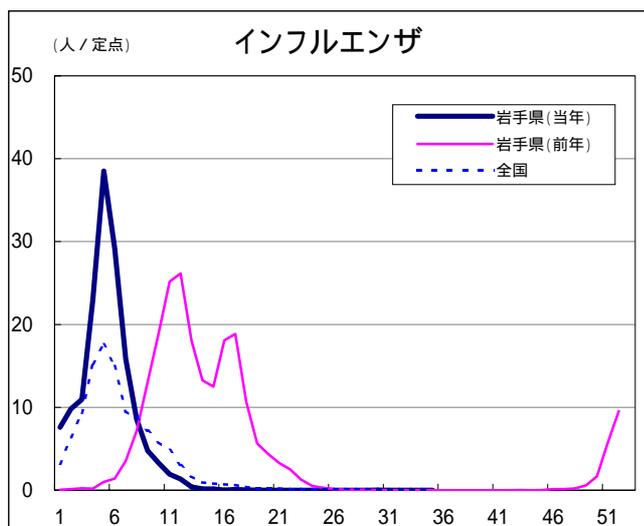
- ・ この週には医療機関からの情報はありません。

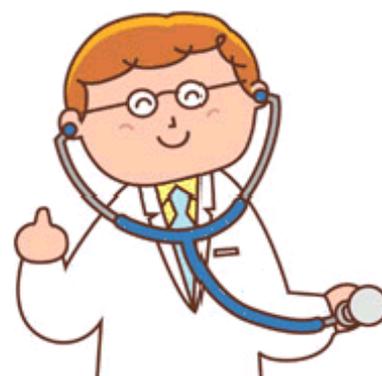
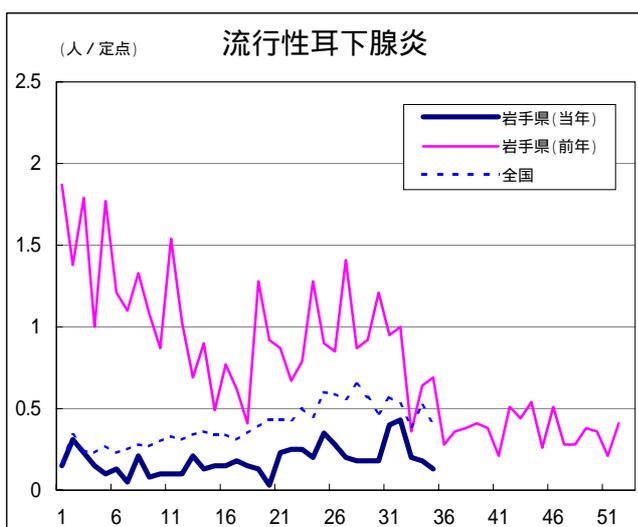
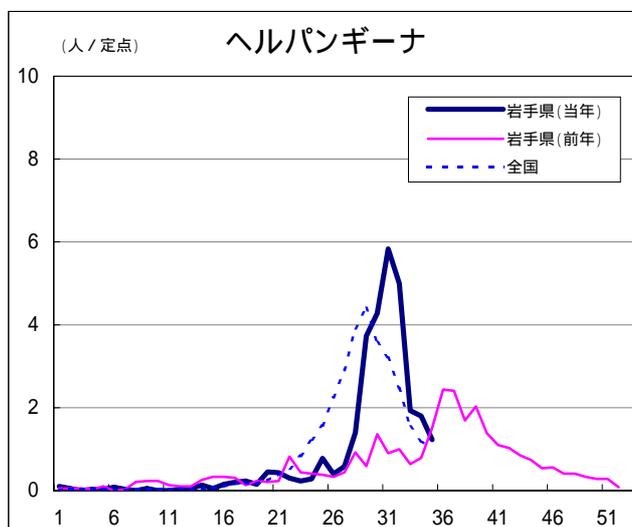
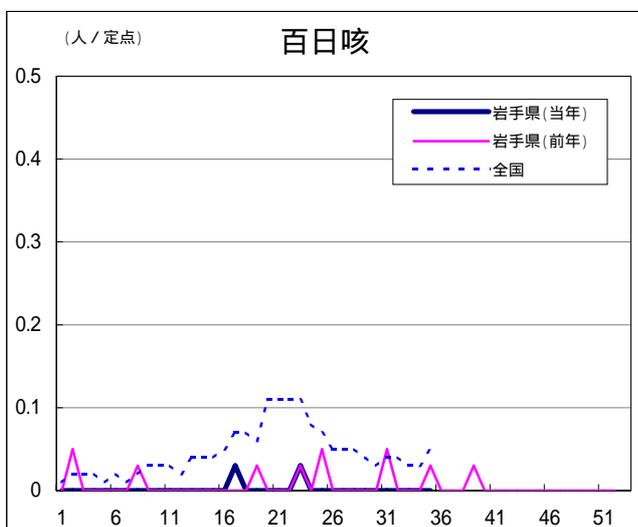
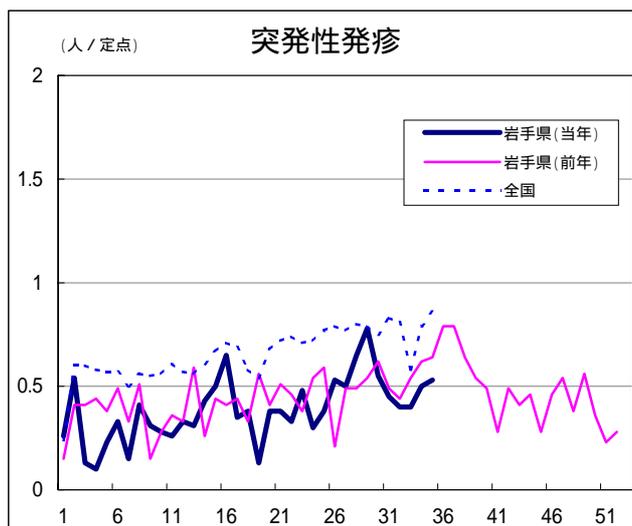
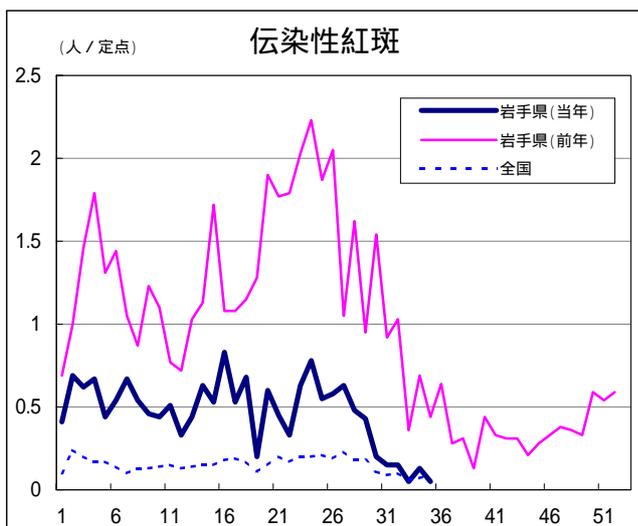
Q & A

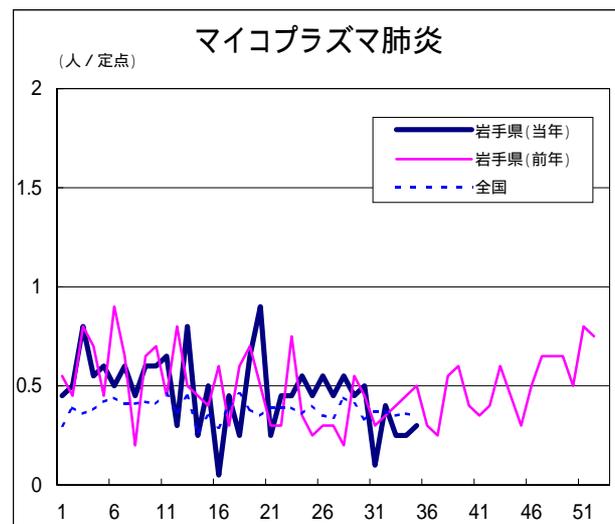
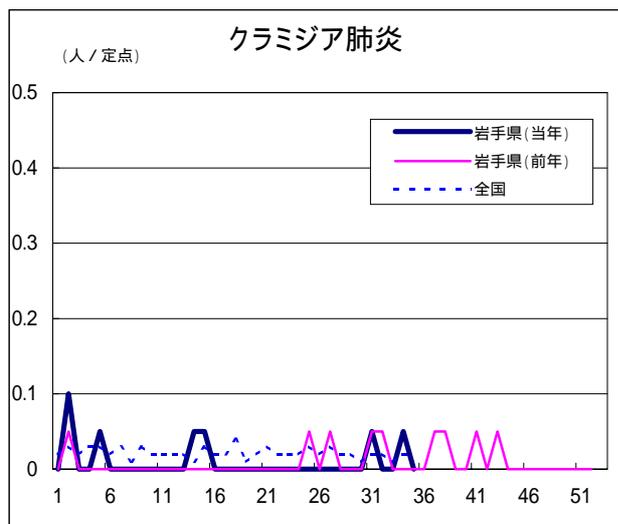
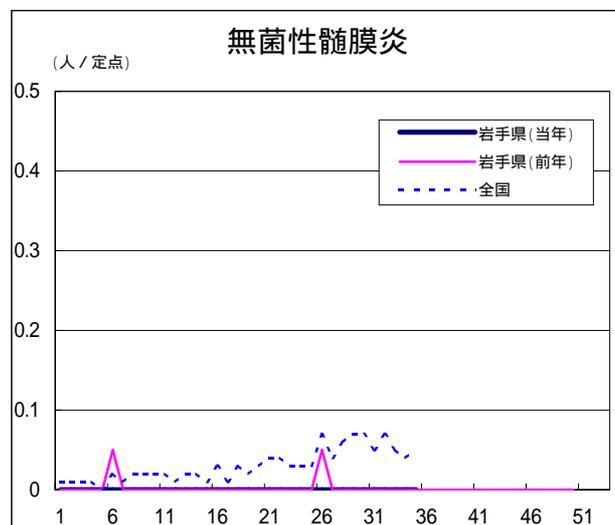
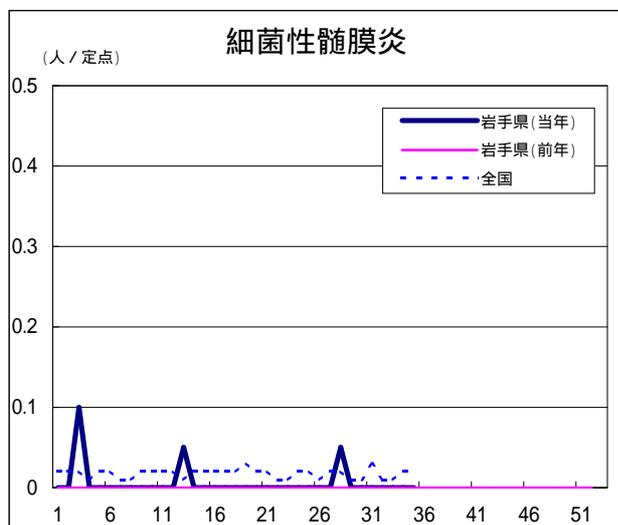
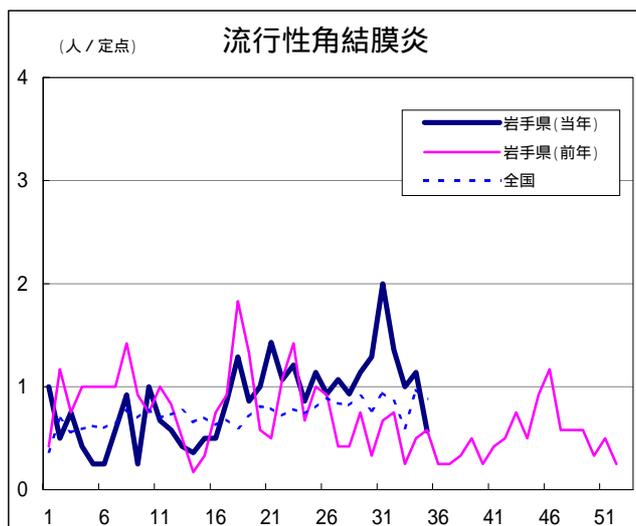
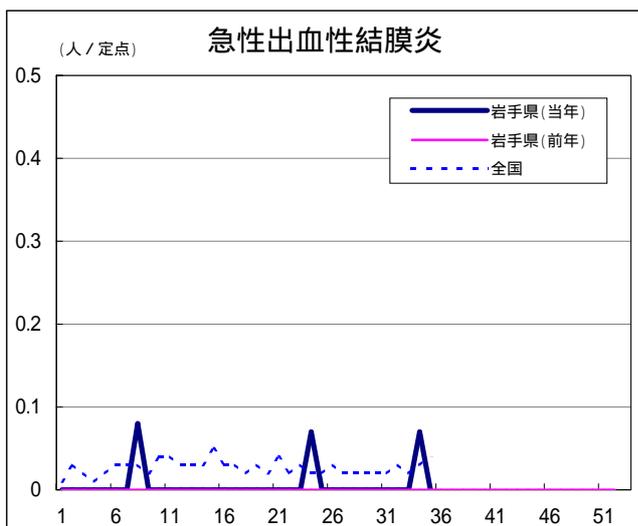
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）







定点医療機関の数

地区	定点種別 インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	64	40	14	20
盛岡市	11	7	3	5
県央	7	5	2	0
花巻	7	4	1	3
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成20年第35週 平成20年9月5日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター
岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県感染症情報センター
(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>

<岩手県感染症情報センター>

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>

<岩手県保健福祉部保健衛生課>